

【禁忌・禁止】

- 歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- 器具の形態変更や改造等はないこと。
- 器具を落下させたり、強い衝撃等を与えないこと

【形状・構造及び原理等】



把持部・作業部：ステンレススチール

【性能・使用目的・効能又は効果】

組織の切断または切離が可能な刃を取り付けるように設計された金属製の手術器具。

組織の切断又は切離が可能な刃(メス)を取り付け保持し、作業を効率的にする。

【品目仕様等】

ISO 13485:2003、及びCE規格に対応
オートクレーブにて滅菌可能

【操作方法又は使用方法等】

口腔内手術時にハンドルの先端の溝に切離が可能な刃(メス)をはめる。使用後は速やかにメスを取り外す。

【使用上の注意】

- ① 器具の正しい使用のために、注意事項を必ず守ること。
- ② 歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ③ 使用前に必ず洗浄・滅菌をすること。
- ④ 使用目的以外に使用しないこと。
- ⑤ 必要以上の力を加えないこと。
- ⑥ 破損や事故の原因となるので、切削・打刻・曲げなどの改造は絶対に行わないこと。
- ⑦ 電気メスとの併用は術者が感電、やけどをする危険があるので避けること。
- ⑧ 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品などが乾燥しないよう、直ちに洗浄液や精製水に付ける事。
- ⑨ 塩素系及びヨウ素系の消毒液は、腐食の原因になるので使用を避けること。使用中に付着した時は直ちに洗い流すこと。
- ⑩ 腐食の原因となるので、次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポピドンヨード、ホルマリンフェノール、グルコン酸クロルヘキシジン、超酸性水、家庭用洗剤は使用しないこと。
- ⑪ 腐食の原因となるので、洗浄の際、磨き粉、金属ウール、金ブラシ、ヤスリ等を使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

- ① 歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管、管理すること。
- ② 洗浄後は乾燥させて、防錆潤滑油を塗布すること。
- ③ 血液、体液、組織及び薬品が付着したまま保管しないこと。
- ④ 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する事。
(使用上の注意参照)
- ⑤ 洗浄装置で洗浄する時は、器具同士が接触して損傷することがないように注意すること。
- ⑥ 洗剤の残留がないように十分すすぎをすること。
- ⑦ 使用前に汚れ、曲がり、破損等がないか点検すること。
- ⑧ 点検後、高圧蒸気滅菌(オートクレーブ滅菌)をすること。滅菌、乾燥とも135℃以下で行う事。
- ⑨ 薬剤等を使用した滅菌は、器具を腐食されることがあるので避ける事。
- ⑩ 保管有効期間は特にないが、劣化や異常が見られる場合は使用を差し控えること。

【包装】

1 本入り

【文献請求先】

〒176-0013
東京都練馬区豊玉中 2-18-14
株式会社コサカ

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所】

製造販売業者：株式会社コサカ
住所：〒176-0013
東京都練馬区豊玉中 2-18-14
電話番号：03-3557-4111(代表)

第3種医療機器製造販売業許可 13B3X00551

外国製造業者：Rite-Dent Manufacturing Company
(パキスタン国)